

【中国自動車産業のピラミッド構造崩壊】
ファーウェイ HIMA と「Tier-1_(マイナス1)」戦略の衝撃
 ～ICT 企業が主導権を握る新たな事業構造とトヨタの中国戦略～

—講 師— 株式会社 Tech-T 代表取締役
(元トヨタ自動車／Samsung SDI) 博士(工学) 高原 忠良 氏

日 時	2026 年 1 0 月 1 6 日 (金) 午後 1 時～3 時
受講方法	ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)

[セミナー受講対象者]

- ・自動車メーカー、部品・材料メーカーの経営層、事業企画、新規事業、技術企画担当者
- ・SDV、車載ソフトウェア、ADAS・自動運転、IVI、車載 OS に関わる担当者
- ・中国市場・競合調査、商品企画、マーケティング、販売戦略を担当する方
- ・ICT・エレクトロニクス企業、商社、金融・調査機関など、モビリティ産業の構造変化を把握したい方

[得られる知識や情報]

- ・HIMA における Huawei と完成車メーカーの役割分担、および「Tier-1 (マイナス 1)」の構造
- ・スマートフォンと EV を同一店舗で販売する Huawei 独自の顧客接点と販売戦略
- ・HIMA が 10 車種から 14 車種へ拡大し、ミニバンやファストバックへ車型を広げる狙い
- ・HIMA Luxeed V9 の市街地走行で確認した Huawei ADS の実際の制御と先進性
- ・HIMA Shangjie Z7 と Xiaomi SU7 の比較から見える中国 NEV の商品競争
- ・日本企業が SDV 時代の企画、開発、販売、顧客体験で検討すべき論点
- ・トヨタの中国ビジネスの現状と今後の戦略

[重点講義内容]

中国の自動車産業では、完成車メーカーを頂点とする従来型のピラミッド構造が変化しつつある。Huawei(華為)が主導する HIMA(Harmony Intelligent Mobility Alliance/鴻蒙智行)では、Huawei が商品企画、ブランド訴求、販売・店舗運営、車載 OS、自動運転、IVI、LiDAR 関連機器まで広く関与し、完成車メーカーが製造を担う。講師は、既存 OEM を束ね、その上位から事業全体を主導する Huawei の立ち位置を「Tier-1(マイナス1)」と表現している。

本セミナーでは、2025年11月および2026年7月の中国現地調査をもとに、HIMAの事業モデル、販売チャネル、車種・車型の拡大を整理する。さらに、智界／Luxeed「V9」と尚界／Shangjie「Z7」の実車調査・試乗結果を紹介し、市街地におけるHuawei ADSの制御、運転者監視、車線変更、信号情報との連携などを具体的に報告する。

単なる中国 NEV の車種紹介ではなく、ICT 企業が設計・販売・顧客体験を主導することで、自動車産業の競争軸がどのように変わるのかを考察し、日本の自動車メーカー、部品・材料メーカー、ソフトウェア企業、販売・サービス事業者への示唆を提示する。同時に取材したトヨタ自動車のレクサス上海の情報も含めて、トヨタの中国戦略の現状にも言及する。

1. 世界市場における中国車の位置づけ確認

(1)グローバル自動車市場におけるシェア (2)BEVにおける主導権

2. Huawei HIMA と「Tier-1 (マイナス 1)」

(1) ICT 企業の BEV 参入 小米(Xiaomi)とファーウェイ(Huawei)

(2)ファーウェイが仕掛けた自動車産業構造の大変革—HIMA の概要と Huawei の役割、完成車メーカーは下請けに

(3) ファーウェイと OEM の収益構造の推定

3. Huawei の販売革命と顧客接点

(1)大型専門店とスマートフォン旗艦店におけるEV販売 (2)スマートフォンとEVの並列展示・販売

(3)ライブ配信・インフルエンサー活用 (4)ブランド戦略と価格帯構成の分析

4. HIMA の車種・車型戦略

(1) 10 車種から 14 車種へ、SUV・セダンから、スポーティへ (2) 全車種の歴史と特徴分析

5. トヨタ自動車の中国戦略概観 新工場・レクサス上海他

(1) 現地ヒアリングから (2) トヨタ bZ シリーズの現状から

6 日系企業への示唆

(1) 現地の期待と日系らしい課題 (2) エンジン系部品にもチャンスあり (3) 現地情報の収集と分析にあたって

7. 質疑応答

PROFILE 高原 忠良(たかはら ただよし)氏

トヨタ自動車においては、バンパやインパネ、ガソリンタンクなどのプラスチック材料や成形加工の開発と量産化、さらにその評価のためのデジタル技術の構築と実務展開に従事しました。その後、韓国サムスン系の第一毛織(現ロッテ先端素材)では、エンジンプラスチックの自動車用途開発を担当し、日本・中国・タイの自動車メーカと協業しました。2020 年からは、株式会社 Tech-T にて今後の車載プラスチック動向の調査分析と情報発信に取り組んでいます。特に近年は各種 EV・FCV の試乗評価。中韓の現地調査などを元にオリジナルの視点でコメントを発信しています。プラスチック成形加工学会、自動車技術会 会員。

新日本無線株式会社(現社名:日清紡マイクロデバイス) 高融点金属・セラミックの研究。トヨタ自動車 樹脂部品生産&材料・加工技術・CAE 開発。Samsung SDI(韓国本社) エンプラ研究所。大手自動車メーカ 研究所 次世代車要素技術開発。2017 年～2025 年 3 月 埼玉工業大学 客員教授。2020 年～現職 株式会社 Tech-T(ビジネスブランド名:技術オフィス Tech-T)設立。

●受講料	各受講方法 1名につき 34,430円(税込) 同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込) ※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法	二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。 お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

<1>Zoom にてライブ配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

<1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。

<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間に視聴頂けます。

10月16日(金)		[ファーウェイ HIMA と「Tier-1」戦略の衝撃]		申込日 月 日	
貴社名					
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)					
☐ ライブ配信			☐ アーカイブ配信		
フリカナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)					
☐ ライブ配信			☐ アーカイブ配信		
フリカナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付 &ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

□セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。

※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。

※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。

※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26578-V

